気候変動問題を ビジネスチャンスに

アメリカの新たな挑戦

2015.7.16.THU 14:40 - 16:10

琉球大学 生涯学習教育研究センター 301 講義室

※日本語での講演です。

「2014年は、記録上地球が最も気温が高い年だった。」 今年の一般教書演説の中で、オバマ大統領は気候変動が もたらす地球温暖化の問題に言及し、アメリカのリー ダーシップによって国際的行動を推進していく姿勢を明 確にしました。こうした中、現在アメリカでは、「クリー ン・テック」のビジネス・モデル構築を始め、様々なイ ノベーションによる革新的なアプローチによって、この 地球規模の問題への取り組みが進んでいます。

一一本講演では、気候変動問題に対するアメリカ民間企業の様々な革新的な取り組みについて紹介します。イノベーションを通じて環境問題に取り組みながら、いかにして雇用を生み出していけるのか。起業家を目指すには何をすべきなのか。講演の後半には質疑応答を交え、日本の現状も照らし合わせながら、地球規模の問題をビジネスチャンスに変える方法を考察します。



LECTURER ケン・ヘイグ博士 Dr. Ken Haig

省エネ対策に取り組むスタートアップ企業、OPower 渉外部ディレクター。バード大学政治学部元助教授。ハーバード大学歴史学部卒業後、カルフォルニア大学バークレー校にて政治学修士号及び博士号を取得。安倍フェローとして「家族・国家・社会:日本と韓国の家族福祉対策に関する比較研究」と題する研究プロジェクトを北海道大学公共政策大学院にて研究に従事。またフルブライト・ヘイズまた日本学術振興会のフェローとして慶応義塾大学へ、フルブライト・フェローとして小樽商科大学に所属するなど、日米の政治・経済・社会など幅広い分野に精通している。

共 催:琉球大学琉大コミュニティキャンパス事業本部,在沖米国総領事館

本講演は、琉球大学を本会場とし、 琉球大学サテライトキャンパス (那覇・宮古島・石垣・久米島) にもテレビ会議システムを利用し配信します。

本会場 琉球大学生涯学習教育研究センター 301講義室



サテライト会場

那覇キャンパス: 那覇市牧志駅前ほしぞら公民館

宮古島キャンパス: 宮古島市中央公民館

石垣キャンパス:石垣市立図書館

久米島キャンパス: 具志川農村環境改善センター

受講は無料ですが事前の申込みが必要です。

申込み先: 琉球大学琉大コミュニティキャンパス事業本部 (地域連携推進課) https://business.form-mailer.jp/fms/3366b41843914 **2098-895-8085**

